

令和5年5月17日（水）

「地区総体（各種大会）、コンクールを控えた皆さんへ」

今回は、関係の皆さんへの宛先になっています。昨年度も紹介した、私自身が部活動顧問をしていた頃の文章です。生徒の皆さん、読んでみてください。

～ 平成25年 3年学年通信（文責：青山）の一部抜粋です ～

顧問をする上で、毎年、同じように情熱を傾けているのですが、3年間、部活動以外も含めて持ちあがってきた生徒たちが、最後の瞬間を迎えるとき、「この子たちと、苦しいこともあったけど、一緒に頑張ってきて良かった」と強く感じます。

今年、私が担当する女子バレー部には3年生は3名しかいません。技術的にも、心の部分でも満点とはなっていませんが、彼女たちの成長とバレーが好きであるという気持ちは、いつも強く感じながら指導する3年間でした。各部活動の3年生は、もし、地区大会を勝ちあがることのできない場合、6月の中旬をもって部活動を引退します。（目標は、上位大会だと思いますが・・・）実質、あと1ヶ月しか時間はありません。この1ヶ月をどう過ごすか・・・？入部当初から、部活動の指導で私が何度となく繰り返し話したことを3年生全員に送ります。

「この時間を1分でも1秒でも（1本を）大切にしてほしい、時間は有限だ！」

「人に愛される人（チーム）になろう。人に応援してもらえる人（チーム）になろう。そのためには、自分が人のために尽くすこと、自分の言動に責任を持つこと。」

時間は巻き戻しのきかない代物であることを、失ってみて気付くことが多いです。しかし、そういった思いをする生徒が少しでも少なく、「やりきった！やってきて良かった！！」と満足して終わってほしいと願っています。（もちろん、上位の大会やコンクールへ出場出来た場合も感謝を忘れてはいけません。） ～以上、抜粋文～

3年生の部活動生にとっては勝負の時が、3週間後。これ以上はないと思える努力をし、それぞれが次への一步を最高の形で踏み出せるよう応援しています。

また、2年生は来週、修学旅行が控えています。体調管理、怪我には気を付けて、時間、公衆道徳をしっかりと守り、みんなで協力し、思い出深い修学旅行となることを願います。

1年生にとっては初の総体。先輩たちへのサポート、応援を精一杯お願いします。